

■セ協新監事に山本氏就任

セメント協会理事会は、3月1日付で山本寿宣(やまもととしのり)氏(東ソー(株)代表取締役社長)の監事就任を承認した。

山本氏は1955(昭和30)年生まれ。1979(昭和54)年神戸大学経済学部卒業後、東洋曹達工業(株)(現東ソー(株))入社、購買部原燃料課、国際事業室を経て1995年 TOSOH EUROPE



B.V., 99年Delamine B.V.に出向の後、2001年有機化成成品事業部企画開発室長、03年化学品事業部企画管理室長兼大洋塩ビ(株)出向、06年化学品事業部副事業部長兼企画管理室長兼大洋塩ビ(株)出向、07年理事/化学品事業部長兼企画管理室長兼大洋塩ビ(株)、09年取締役/塩ビ事業統括副担当化学品事業部長兼企画管理室長兼大洋塩ビ(株)、10年取締役/クロル・アルカリセクター副セクター長兼化学品事業部長兼企画管理室長、11年常務取締役/クロル・アルカリセクター長兼石油化学セクター長兼化学品事業部長、12年常務取締役/クロル・アルカリセクター長、13年常務取締役/クロル・アルカリセクター長兼中国総代表兼購買・物流部長、15年代表取締役 常務取締役/クロル・アルカリセクター長、16年3月代表取締役社長に就任。

ここでは山本新監事への質問を元に、その横顔を紹介する。

Q1. このたび3月1日付で社長に就任されましたが、選出されたときのご心境はいかがでしたか？

A1. ただ驚きの一言でした。しかしながら指名された以上は、会社の更なる発展に尽力したいと思っています。

Q2. これからトップとしていかに会社(とくにセメント部門)を牽引していかれますか？

A2. セメントはリサイクルを含めて経済活動の基盤を支えている事業だと考えます。当社にとっても重要な位置づけを占める事業ですし、それを念頭において事業を牽引していきたいですね。

Q3. セメント協会監事として協会活動にどう関わっていかれますか？

A3. 微力ながら、協会の趣旨に沿った活動をしていく所存です。

Q4. 趣味や気分転換の方法はありますか？

A4. アウトドアではテニスで汗を流し、インドアでは映画を見ることですね。これらの趣味を通じていい気分転換ができます。

Q5. 座右の銘はありますか？

A5. 「中庸」と「人事を尽くして天命を待つ」です。

Q6. もし一か月の休暇があったなら…？

A6. 南の島に行って、のんびり自由気ままに過ごせたらいいですね。

複写についてのお願い

セメント協会は下記協会に複写に関する権利委託をしております。本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。ただし(公社)日本複製権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。なお、著作物の転載・翻訳などの複写以外の許諾は、直接セメント協会広報部門(☎03-5200-5055)へご連絡下さい。

連絡先: (一社)学術著作権協会 ☎170-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
☎03-3475-5618 ☎03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp